HACHIOJI
JR東労組八王子地本
発行責任者
野中　広俊
2025／11／7
No.34

2025年度年末手当第2回交渉開催!!

組合の主張

2025年度第二四半期決算は増収増益であり、単体の**営業収益**は1兆756億円、対前年度496億円の増となった。過去最高に10億円及ばなかったものの、過去最高の営業収益と同様と評価できる。

会社の回答

第二四半期決算では鉄道の好調が、ご利用に支えられて好調であったものの、収益を上回る費用増のため、**営業利益**は20億円減益となり、今後想定されるコスト増の中で経営課題となる。

「営業利益は20億円の減益」を低額回答の理由にさせない！！

新たな通期業績予測は過去最高！

営業費用は経営の判断でいくらでも増加ができる。
職場の努力を主眼に据え、**営業収益**を主に見て行くべき！

株主配当増額！社員にも還元すべきだ！！

昨年：通期６０円で**６８０**億円

↓

今期：通期７０円で**７９４**億円

100億円以上増！！

平均支給額に惑わされてはいけない！！

100億円を年末手当に換算すると・・・
約**0.6ヶ月**増に相当！！

最後の最後まで職場現実をもとに声を集約し、たたかおう！！

右のQRコードから声を届けて下さい！！